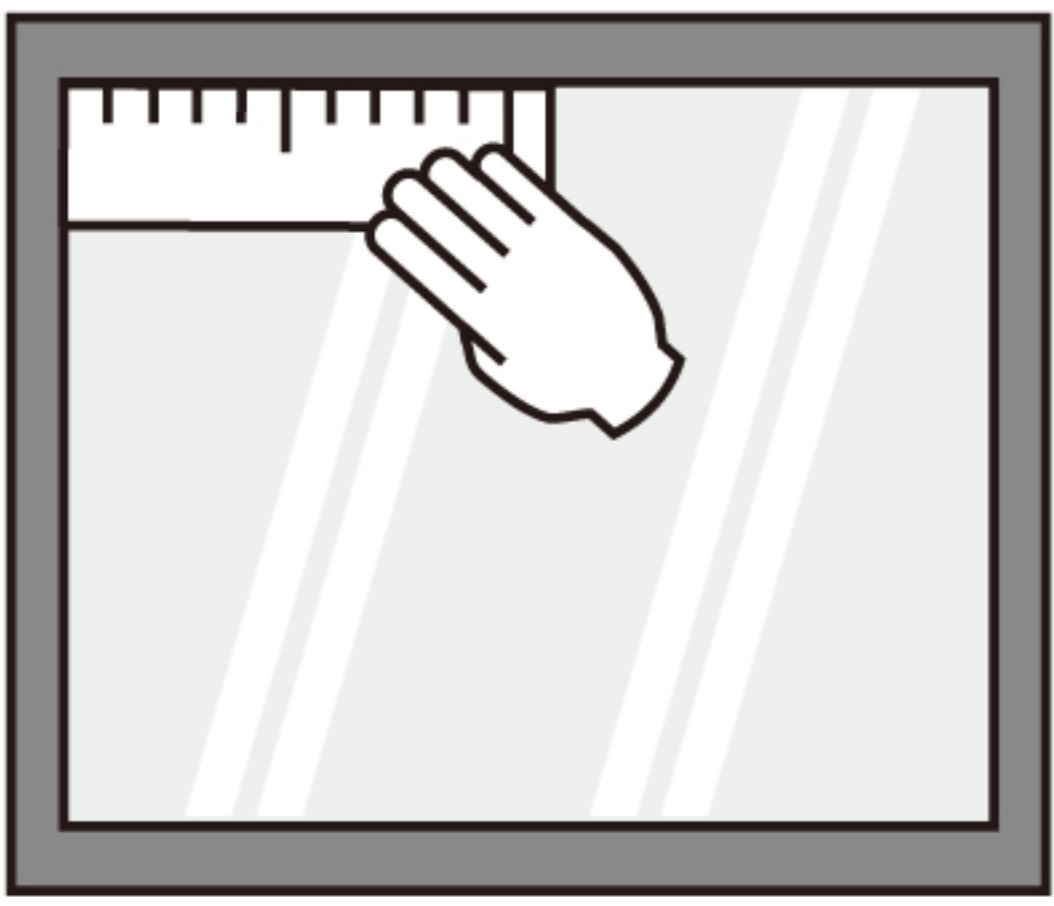


必要な道具



貼り方

1 ガラスのサイズを測る

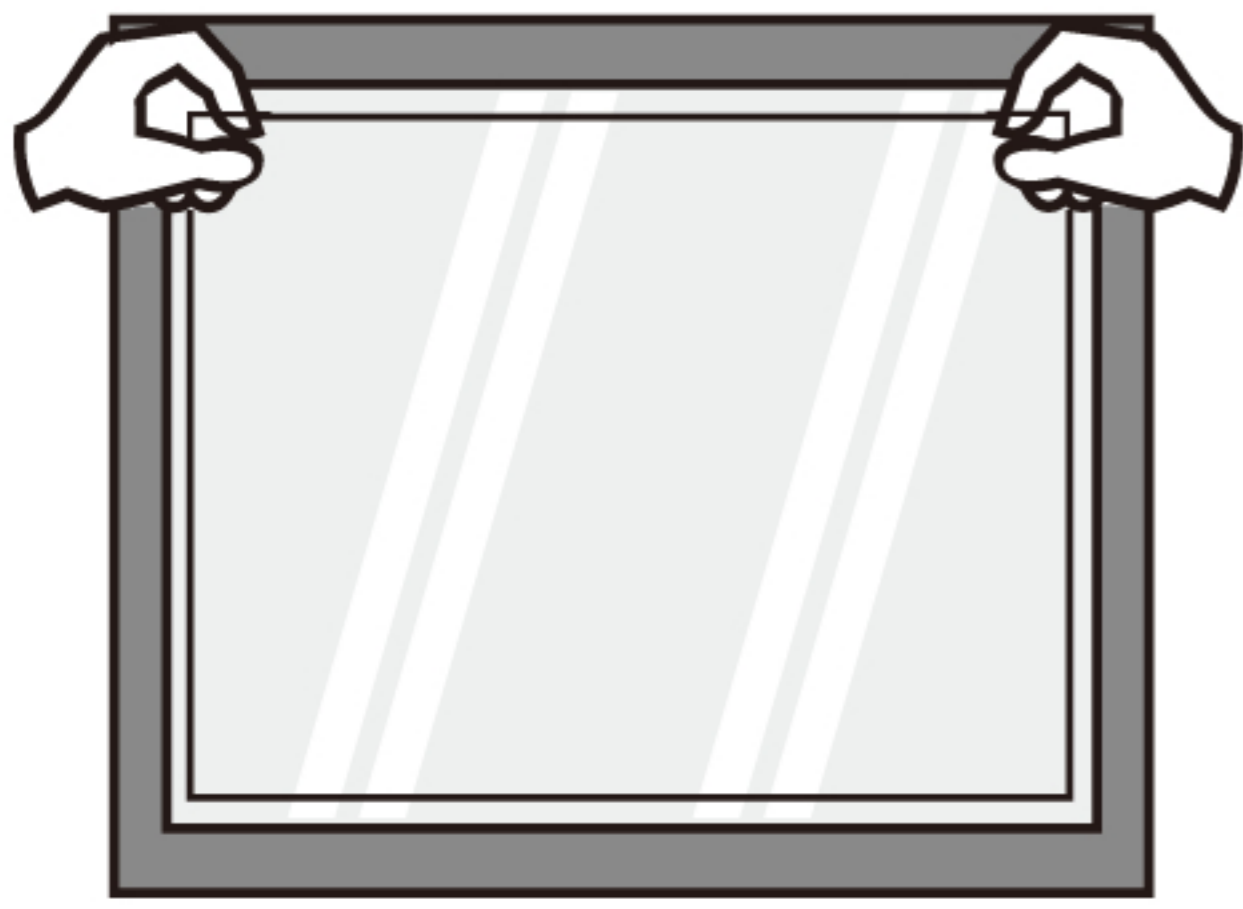


貼る面のサイズを測り、そのサイズより5mm小さくカットします。

-5mm 小さくカット

カットしたシートをガラスにあてがい、サイズ・貼る位置を確認します。確認が終わりましたら折り曲げたりしないようにシートを保存してください。

シートは直角が出ておりませんので気をつけてお切りください



2 ガラスの掃除をする

スプレー容器に200ccの水を入れ、食器用洗剤を2~3滴加えた水溶液を作ります。



ガラス面に水溶液をスプレーし、ヘラで汚れを取り除きます。

※水溶液の使用量は貼る面積によって異なります。

【ガラスクリーナー】は使用しないでください。

【タオル】や【ティッシュ】などでふき取ると糸くずが付着しますので使用しないでください。

お手入れ方法

シート表面の汚れは、食器用洗剤を含ませたやわらかい布でふき取ってください。シンナー・ベンジン・みがき粉などは使用しないでください。

はがしてまた貼る場合

[3]ではがした保護フィルムを保管しておいてください。不要になった窓ガラスからシートをはがし、保護フィルムに貼って保管することができます。ただし、シート裏面(ツルツル面)にホコリがついている場合はキズつけないように水で洗い流し、取り除いてください。再度貼る場合は、上記貼り方手順と同じ要領で行ってください。

このシートは吸着タイプなので「のり」がついていません。貼り付ける際にシートとガラスの間に空気が残ったりシートがシワになった場合には、無理にヘラを押しつけず、その場所までシートをはがし、もう一度貼り直してください。何度でも貼り直しが可能です。(ヘラを強く押しつけると、シートがキズついたり破れる場合があります)水溶液が乾いたらその度にスプレーするのがキレイに貼るコツです。シートの巻きぐせによりガラス面に接着しない場合は、ドライヤーなどで温めながら貼り付けてください。

3 シートを貼り付ける

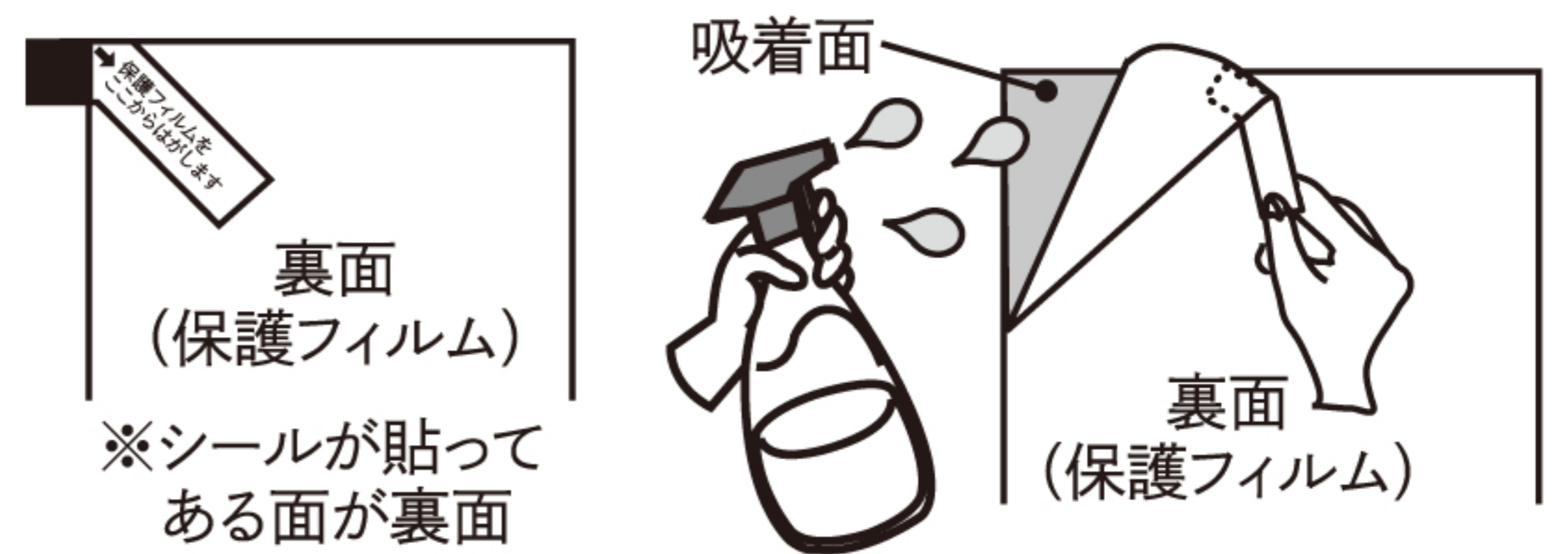


ガラス面にしたたり落ちるくらいたっぷりスプレーします。

ビショビショに

たっぷりスプレーすることにより、ガラスにシートをあててから貼る位置の調整が容易にできますので、たっぷりスプレーしましょう。保護フィルムをゆっくりとはがしながら、シート吸着面にも水溶液をスプレーします。

たっぷり水溶液をスプレー



ポイント サイズカットにより「はがしシール」がなくなった場合…セロハンテープを表面と裏面の角に貼り、開くようにはがします。



大きいシートを貼る場合は、二人で貼ることをお勧めします。

はがしたら、シート吸着面をガラスにあてがいます。水溶液の効果によりシートが滑りますので、ガラスの端から2~3mmあけて位置を決めます。位置が決まりましたら、シート表面にも水溶液をスプレーします。



シートがずれないように押さえながらヘラで中央から外側に向かってムラのないように水と空気を押し出しながら圧着します。

失敗しても何度でも貼ってはがせて、また貼れます

4 シートの仕上げ

ペーパータオルなどで軽く水分を取ってください。水分が完全に乾くまで約24時間放置してください。
●水泡・気泡ができた場合は一度はがして[3]の貼り付け作業を再度行ってください。

ご注意

シートの劣化、省エネ効果、UVカットの効果が十分に満たされない場合がありますので、使用期間は5年を目安に貼り替えてください。